

# 教育班便り

11月

## 【学校教育の指導の重点】

- 重点1 豊かな心と健やかな体の育成
- 重点2 確かな学力の育成
- 重点3 家庭・地域と連携・協働した  
創意ある学校づくりの推進

## 11月は「みやぎ教育月間」です

宮城県では、教育に対する県民の意識を高め、家庭、地域社会及び学校が連携して本県教育の充実と発展を図るとともに、明日の宮城県を担う子供たちを育むため、みやぎ教育の日（11月1日）を設けています。さらに、毎年11月をみやぎ教育月間と定めています（平成17年3月宮城県条例第90号）。

さて、今年度の広報ポスターは、南三陸町立志津川中学校 齋藤知佳先生の制作によるものです。ポスターに添えられたメッセージには、「花は教育を受けて成長していく子供たちを表し、太陽や水、土は子供たちに教育を施していく立場である学校や家庭、社会などを表しています。様々な立場から教育が、子供たちの夢や目標の実現に繋がればという思いを込めました。（略）」とあり、子供たちのシルエットの中の花々は志津川中学校の生徒さんが協力して描かれたことも記されていました。色々な花が咲き誇るとてもすてきなポスターです。



R3 教育月間 広報ポスター



令和3年度「輝く学校」展示コーナー（合庁1F）

教育月間である今月中、気仙沼合同庁舎1階にて、管内の公立幼稚園5園、小学校19校、中学校13校の特色ある教育活動を紹介しています。これらは、各幼稚園、小・中学校がそれぞれ作成したもので、見応えがあります。合庁にお越しの際には、ぜひご覧ください。

## 指導主事派遣の要請を受け、校内研修会に参加しました

10月中旬に、気仙沼市立大島小学校より指導主事派遣の要請をいただき訪問してきました。6月に実施した指導主事学校訪問と連動させた形で、校内研修の実践を拝見いたしました。まず、6校時に阿部智輝先生による6年生の算数の授業を全員で参観しました。授業では、一人一人が具体物を手に取りながらじっくりと考える時間が確保されたことで、子供たちは試行錯誤を重ね、自分の考えをノートに書いたり発表につなげたりしていました。試行錯誤の場面がとても楽しそうでした。検討会では、各先生が参観時に書き込んだ付箋紙をあらかじめ整理し、画像にしたものをタブレットで共有しながら協議が行われました。終始、子供の学びにスポットが当てられた話合いでした。協議を通して見いだされた課題に対して、先生方から様々な提案がなされました。活発に意見を交わし合える先生方の関係性がとてもよいと感じました。



大島小学校の授業研究事後検討会の様子

今年度は、今回の他に面瀬小学校国語教科部会及びESD公開授業研究会、志津川中学校英語教科部会（歌津中合同）から要請をいただき訪問しています。12月は、津谷小学校（自主公開）に訪問する予定です。指導主事も先生方と共に学びたいと思っていますので、校内研

修や教科部会等でぜひ指導主事派遣をご活用ください。

10月に実施した研修会の様子をお知らせします。

## 初任者研修（1年目）「事務所研修2」（会場：本吉公民館）

### 小学校対象(10/12), 中学校対象(10/19)

新型コロナウイルス感染症対策のために、内容を縮小し、半日で実施しました。小学校対象の研修会では、気仙沼市立面瀬小学校の亀谷彩布美先生より算数の授業を、中学校対象の研修会では、気仙沼市立階上中学校の上長根伸哉先生より理科の授業を提供していただきました。今回は、事前に授業を撮影し、動画による視聴としました。

小学校対象の研修会では、発問と指示の工夫や特別な支援を必要とする児童への手立てについて質問が挙げられました。

亀谷先生には、具体的な例を挙げながら分かりやすくお答えいただきました。板書用に毎時間、ご自身で作成しているというノートを提示しながらお答えいただく様子を見て、ある先生は「自分もやってみよう」と話していました。

中学校の研修会では、生徒の考えを生かした学習課題の設定や生徒同士の議論を深めるための手立てなどについて、質問が挙げられました。上長根先生からは、生徒がワークシートに記述した内容を次時の学習課題の設定に生かしていることなど、丁寧に答えいただきました。

受講者からは、「初任者同士の目線で検討することで、明日からの実践に生かせそうなことに気付いた。」「生徒同士で議論することで、個人の考えが深まっていく場面が見られ、参考にしたい。」などの感想が挙げられました。

なお、今月9日(火)は幼稚園・小学校対象に、16日(火)

には中学校対象に初任者研修(1年目)と中堅教諭等資質向上研修の合同研修会を実施する予定です。



各グループからの質問に丁寧に回答していただきました。



前時から本時へのつながりなど、単元構想も含めてお話いただきました。

グループでは活発な意見交換が行われました。各グループの意見は、全体でも共有しました。

10月12日の様子



10月19日の様子

